

中国のコロナ感染拡大が及ぼすリスクとは



シニア・ストラテジスト 石黒英之

ポイント① 中国でコロナ新規感染者が急増

足元で中国本土のコロナ新規感染者数が拡大しています（右上図）。3月13日には2,000人超の新規感染者が確認されており、2020年2月以来の水準となっています。中国当局は事実上の都市封鎖の措置を導入しており、今後、自動車やハイテク製品の生産への影響が懸念されます。

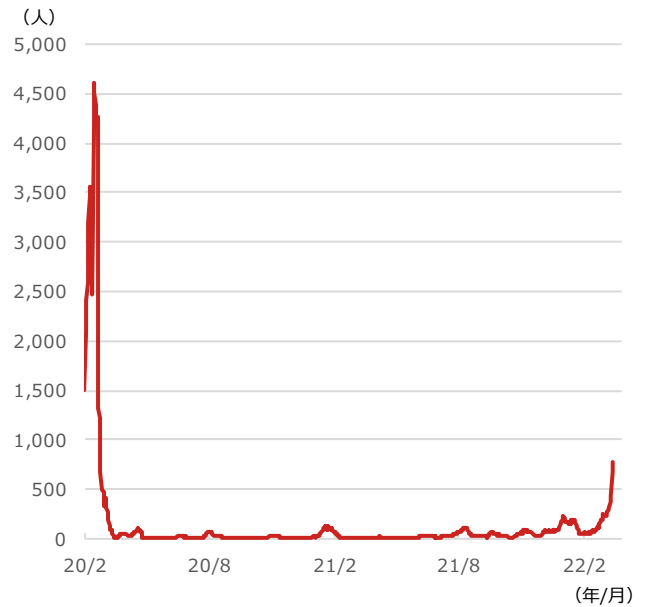
ハイテク産業の集積地である深圳市で導入された都市封鎖は、仮に封鎖が長引けば、同市が位置する広東省の経済に打撃を与えるとみられます。同省は中国全体のGDPの11%（約2兆米ドル）を占めており、韓国と同等の経済規模を誇ります。同省の2021年の輸出額は中国全体の23%を占めていることから、世界経済への影響が警戒されます。

ポイント② 中国の供給網混乱がリスクに

実際に企業への影響も出始めています。中国の自動車年間生産の約11%（2020年）を占める長春市は都市封鎖が行なわれており、トヨタ自動車などが工場稼働の一時停止を余儀なくされています。また台湾の鴻海精密工業も米アップルなどのスマートフォンを手掛ける深圳工場の稼働を一時停止しました。中国の2月の製造業PMIは好不況の分かれ目の50程度となっているほか、生産活動なども低下しており（右下図）、中国の供給網の混乱が世界の企業に悪影響を及ぼすリスクがあります。

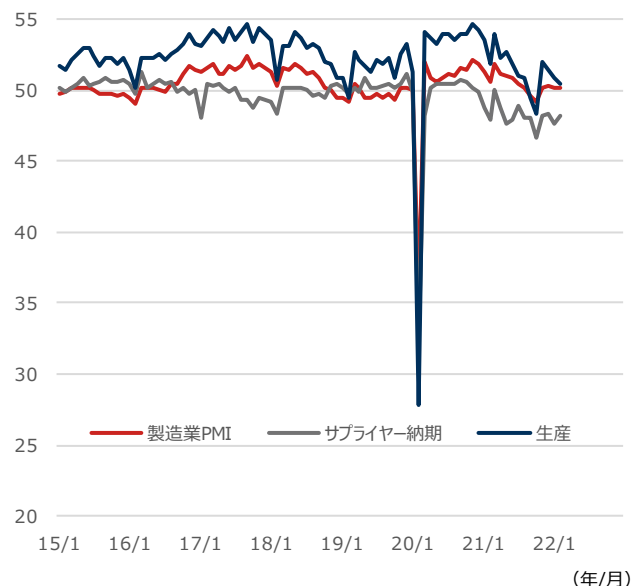
日本や韓国は米国や欧州と比べて中国への貿易依存度が高く、中国の供給網混乱の影響を受けやすいとみられます。また、中国の都市封鎖が長期化することとなれば、米アップルなど米国のハイテク企業の業績にも打撃を与える可能性もあります。当面は中国のコロナ新規感染者数や都市封鎖の動向を慎重に見極める必要があります。

中国の新型コロナウイルス新規感染者数7日移動平均



期間：2020年2月1日～2022年3月14日、日次
（出所）Bloombergより野村アセットマネジメント作成

中国製造業PMI（購買担当者景気指数）と内訳



期間：2015年1月～2022年2月、月次
・サプライヤー納期と生産は製造業PMIの内訳
（出所）Bloombergより野村アセットマネジメント作成

個別銘柄の記載は、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

*当資料は、一部個人の見解を含み、会社としての統一見解ではないものもあります。

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に示された意見等は、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更される事があります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。